

ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

令和7年度 広島県緑化ポスター原画コンクール 特選 [広島県知事賞]



目次

年頭のあいさつ	2	イベント掲示板	5
令和7年度 緑の募金・高額寄付者等の皆様	3	みどりづくり活動支援事業活動報告	6
学園緑化推進事業 中通小学校	4	広島県緑の少年団連盟事務局	7
林業・環境緑化写真コンクール作品募集	5	令和7年度 第3回理事会を開催	8
		令和8年度『みどりづくり活動支援事業』募集	8

2026
Vol.107
Jan.

謹賀新年

みどり推進機構ホームページ 広島県みどり推進 検索
URL <https://www.green-hiroshima.or.jp>



年頭のあいさつ

北広島町町長 箕野 博司



あけましておめでとございます。
皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素より、本町の緑化推進に
対しまして、ご支援、ご協力を賜り、
誠にありがとうございます。

本町は、広島県の北西部のほぼ中心部に位置し、北部は稜線を境に島根県と接し、1,000m級の山の連なる県境一体は西中国山地国定公園に指定されています。本町の総面積は64,620haのうち、森林面積は53,565haであり、本町の約83%が森林に覆われた自然豊かな地域です。この森林は、木材などの林産物の生産、山地災害の防止、水源のかん養、生物多様性の保全、さらに地球温暖化

を防止するためのCO₂吸収・貯蔵など、町民の暮らしに様々な恩恵をもたらす貴重な財産です。しかしながら、生活様式の変化など社会環境が移り変わり、木材価格の長期的な低迷など林業にとって非常に厳しい時代が続いています。

林業所得の減少などによる林業意欲の低下や、所有者不明森林の増加によって、先人たちから引き継いできた森林は適切な管理が行われず、荒廃森林を生み出し、山地災害の要因ともなっています。

このため、本町の森林資源を再認識するとともに、森林の有する多面的機能の持続的な発揮を図るため、「北広島町長期総合計画」と連動した森林・林業の総合的な視点でのビジョン・施

策として「北広島町新たな森林資源活用ビジョン」を令和5年度に策定し、森林（もり）と共に暮らす町、北広島町の実現に向けて、①「林業・木材産業の振興」・②「町民と森林の関わり」・③「公益的機能の発揮」・④「新たな森林の価値創出」の4つのテーマごとに達成目標、戦略を定めて、主に森林環境譲与税を活用して取組みを進めております。

新たな取組みとして、官民連係による「北広島町地域共生圏「コンソーシアム」」を設立し、森林の集約化に向けての取組みを進めていくこととしています。

また、本町は全国に先駆け平成22年3月に「北広島町生物多様性の保全に関する条例」を策定し、町が保有する生物多様性を保全しながら持続的に活

用する取組みを進めていくこととしており、その取組みの一つとして里山保全活動を積極的に取組んでいる地域もあります。

今後とも引き続き、関係団体や町民の皆様と連係して、森林を守り育てる取組みをおこなってまいりたいと考えておりますので、本年も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、令和8年度が皆様にとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





令和7年度「緑の募金」

高額寄付者等の皆様

公益社団法人広島県みどり推進機構

令和7年度に公益社団法人広島県みどり推進機構へ、高額のご寄付をいただいた企業等をご紹介します。

「広島県ゴルフクラブ連盟」

広島県ゴルフクラブ連盟は、1993年の設立以来、県内ゴルフクラブの代表者等によって構成され、県内ゴルフアーの健康増進や競技力向上、クラブ運営の充実を目的として活動されています。競技会の開催をはじめ、会員クラブ相互の連携強化を図りながら、広島県のゴルフ文化の発展に長年寄与してこられました。

また、上位団体である公益社団法人ゴルフ緑化促進会を通じ、ゴルフアーによる「緑化協力金」が全国の学校・福祉施設・国立公園等の植樹・環境保全事業に活かされており、同連盟はその趣旨に深く賛同されています。こうした継続的な緑化支援の流れの中で、平成元年から平成9年まで「緑と水の森林ファンド」に協力いただき、その後、一人・一プレー、募金を長年続けていただいております。

22年目の今年も、未来の森林づくりに思いを寄せて「緑の募金」へ多大な

ご寄付を賜りました。

「株式会社 広島市」

株式会社は、広島県が平成21年から地球温暖化防止を目的に実施している「マイバッグ運動」に積極的に参加されています。

この運動中に販売した有料レジ袋収益金の一部を、環境緑化の推進などに役立ていただきたいと、今年も本機構に寄付をしていただきました。

「ひろしま農業協同組合」

JAひろしまは、「持続可能な農業の実現」を目指し、「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」等を目指します。を経営理念として、広島県の農業振興と地域の活性化に取組まれております。

その中で、「食農・地域の応援隊」定額貯金キャンペーンを展開され、その一環として、地域を応援するため地域の団体へ寄付をされており、今年、本機構に寄付をしていただきました。

「MHIパワーエンジニアリング株式会社」

MHIパワーエンジニアリング株式会社は、三菱重工グループのエンジニアリ

ング会社で、関わる製品は、発電プラント、鉄構製品、環境プラント、船用機器、ITシステムに至るなど多岐にわたっております。

「緑の募金」春期キャンペーン（3月～5月）に合わせて、社内エコポイント制度で蓄積されたポイントから広島・呉地区活動に沿って、本機構に寄付していただきました。

「ジュンセイ株式会社」

ジュンセイ株式会社は、呉市郷原町で印刷業を営まれています。仕事柄多量の紙を消費されることから、地球温暖化防止に貢献したいとの思いで、今年も、紙の材料である樹木と森林を育成するための事業を実施・支援している本機構に寄付をしていただきました。

「アシード株式会社」

アシード株式会社は、緑の募金付きの自販機を設置し、「緑の募金」へ寄付する環境保全活動を進めておられ、今年も、本機構に寄付をしていただきました。

「阪急阪神ホールディングス株式会社」

阪急阪神ホールディングス株式会社は、鉄道・不動産・エンタテインメントなど幅広い事業を通じ、「安心・快適」そして「夢・感動」を届ける企業グループです。環境保全や次世代育成に重点を置いた「未来のゆめ・まちプロジェクト」

など、沿線地域の持続的な発展に向けた取組も積極的に展開されています。

地域の自然環境を守り未来へつなぐ活動に賛同いただき、「緑の募金」へご寄付をお寄せいただきました。

その他、今年も

「ロータス広島株式会社」

「NTT西日本広島支店グループ」から、本機構に寄付をしていただきました。

さらに、昨年に続き、今年も

「株式会社 広島東洋カープ」

「株式会社 サンフレッチェ広島」

から、ロゴやペットマークの無償使用について協力して頂き、コラボした募金資材を製作することができました。



「カープ」・
「サンフレッチェ広島」
コラボピンバッジ

皆様、ありがとうございました。

昨年は多くの皆様方に「緑の募金」にご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。今年も、昨年と同様に「緑の募金」を宜しくお願いいたします。

学園緑化推進事業

竹原市立中通小学校

中通地域花いっぱい大作戦



●学校の概要

今年度、学校創立152年と長い歴史を誇る学校である。学校教育目標である「自ら学び、ともに学び合い、ともに伸びる」には、児童だけでなく、「地域とともに」という意味も込められており、令和3年度から「コミュニティ・スクール」となり、学校と地域との連携により様々な活動を行っている。

●事業に取り組んだ理由

本校は、中通地域交流センターが隣接し、中通地域の中心的な施設として、年間を通して地域の方々が利用し、また、学校教育活動を通して、児童と保護者、地域の方々が触れ合う大切な場所となっている。そこで、学校だけでなく、中通地域においても花いっぱい笑顔いっぱいにしたいと緑化推進の取り組みを進めている。

●取り組み内容

●中通地域花いっぱい大作戦

中通小学校緑化推進として、児童が育てた花を学校だけでなく地域にも飾

り、花があふれる学校・地域をめざし活動を行った。

【花かぐやロードの花植え】

6月と11月に、中通地域下野老人クラブの方と一緒に、4年生児童が通学路にある「花かぐやロード」にサルビアやマリーゴールドなど四季折々の花植えを行った。また、地域の方と共に活動することで、地域の方が日常的にお世話をしてくださっていることも知り、感謝の気持ちにつながった。国道432号線沿線にあるため、多くの人を楽しんでもらっている。



【高齢者宅花鉢プレゼント】

児童が育てたパンジーの花を、12月、下野町東社会福祉協議会の方と一緒に、地域の高齢者宅に届ける活動を行った。児童は、育てた花一つ一つにメッセージを添えてプレゼントした。受け取られた方の笑顔や感謝の言葉は、児童にとっても自己有用感や、中通地域の一員としての自覚にもつながっている。

【校内緑化の推進】

全児童及び教職員による一人一鉢を育てる活動を行うため、中通小学校用務部の教職員から、緑化活動を行う意義や育て方等を教えてもらいながら、



パンジーの種を植えたり、育った苗を鉢に定植したりした。また、環境園芸委員会を中心に水やりなどのお世話も行った。

児童が育てたパンジー等を、校内の花壇や玄関などに飾るとともに、卒業式・入学式などの学校行事では、式場やステージなどを華やかに飾り、卒業生や新入生をお祝いすることができた。



●まとめ

「中通地域花いっぱい大作戦」を通して、児童と花との触れ合いだけでなく、児童と地域をつなぐ花として、本校児童にとって、学校緑化はなくてはならないものとなっている。この場をお借りして、本活動にかかわってくださった皆様に感謝申し上げます。

令和
7年度

森林・林業・環境緑化写真コンクール作品募集

森林・林業・環境緑化をテーマにした写真を募集します。

募集期間

令和7年9月1日 ▶ 令和8年1月31日

お問い合わせ・送り先

広島県林業改良普及協会
事務局: 糸崎 (いとさき)

〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県庁林業課内

TEL: 082-513-4840

Eメール: hirorin-23@green-hiroshima.or.jp

■題 材

①県民参加による森林整備やその普及・啓発活動、その成果を示す風景。②県内の林業作業風景(植樹を含む)、林相、山村の民家、森、奇岩、山村の祭り、木造建築、木材の加工、林産物生産などを対象としたもの。③学校・工場・広場などの環境緑化のための植樹作業風景、森林レクリエーション施設などの利用風景などを対象としたもの。写真は、横位置・縦位置のいずれも可、応募点数に制限はありませんが、未発表の作品に限ります。

■応募資格

広島県内にお住まいの方ならどなたでも応募できます。ただし、職業写真家はご遠慮ください。

■応募方法

次のいずれかで応募ください。
・郵送による応募: 写真サイズは2L判(12.7cm×17.8cm)

・Eメールによる応募: デジタルファイル(1~5メガバイト程度)
・共通事項: 「森林・林業・環境緑化写真コンクール応募票」へ必要事項を記入し、写真とともに送りください。

■賞および賞品

特選(賞金2万円)2点/入選(賞金5千円)10点/佳作(賞金3千円)若干

■入賞発表

結果は、令和8年4月1日 広島県林業改良普及協会発行の「ひろしまの林業」及びホームページ上にて発表します。

■その他

特選・入選作品は、令和8年度「ひろしまの林業」の表紙に使用します。その他の作品も、県民の緑化意識の啓発、高揚を図るため、林業、環境緑化関係の広報資料として使用します。

応募作品の著作権は、広島県林業改良普及協会に帰属するため、応募作品は返却されません。郵送による応募の入賞者には、ネガ・ポジまたはデジタルデータを提出していただきます。

主催／(公社)広島県みどり推進機構・(一社)広島県森林協会・広島県森林組合連合会・広島県林業改良普及協会

イベント掲示板(1月~3月)

行 事 名	実 施 日	料 金	申込(期限)	内 容
広島県緑化センター TEL 082-899-2811 広島市東区福田町 https://ryokka-c.jp/				
春の七草を学ぼう	1月7日(水)	無料	なし	七草について学ぼう(10:00~12:00)
なめこ植菌教室	1月24日(土)	材料費800円	抽選制申込期間 12/24-1/10 ※ホームページよりエントリー	家庭栽培についての講義の後、植菌の実習を行います。 (10:00~12:00) 原本20本分
ジャンボ椎茸植菌教室 No1	2月19日(木)	材料費800円	抽選制申込期間 1/19-2/5 ※ホームページよりエントリー	家庭栽培についての講義の後、植菌の実習を行います。 (10:00~12:00) 原本20本分
ジャンボ椎茸植菌教室 No2	2月22日(日)	材料費800円	抽選制申込期間 12/24-1/10 ※ホームページよりエントリー	家庭栽培についての講義の後、植菌の実習を行います。 (10:00~12:00) 原本20本分
早春のコケ観察会	3月6日(金)	無料	なし	室内で基本を学び、屋外にてコケ植物を観察します。 (10:00~12:00) 自由参加 ※ルーペ持参
早春のバードウォッチング	3月7日(土)	無料	なし	散策路を歩きながら、野鳥を観察します。 (10:00~12:00) 自由参加 双眼鏡持参
早春の植物観察会	3月14日(土)	無料	なし	散策路を歩きながら、植物を観察します。 (10:00~12:00) 自由参加
針葉樹の見分け方	3月17日(火)	無料	なし	室内にて、実物の枝葉を用いて、特徴や見分け方を学びます。 (10:00~12:00) 自由参加 ※ルーペ持参
3月の植物観察会	3月27日(金)	無料	なし	散策路を歩きながら、植物を観察します。 (10:00~12:00) 自由参加
やさしい植物観察入門	3月27日(金)	無料	なし	コーディネーターとマメ科植物についてみんなで学びましょう (13:30~15:00) 自由参加
《展示会》第9回ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテスト会場: レストハウス	1月4日(日) ~25日(日)	無料	なし	第9回ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテスト 応募作品の展示になります。
広島県立中央森林公園 TEL 0848-86-9101 三原市本郷町 http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/				
初日の出参拝	1月1日(木・祝)	駐車料金必要		初日の出を参拝
冬牡丹かざり	1月6日(火) ~25日(日)	入園料必要		三景園庭園で冬牡丹を楽しむ
梅とすだれ桜の春祭り	2月21日(土) ~4月5日(日)	入園料必要		三景園庭園で梅とすだれ桜を楽しむ
季節の寄せ植え教室	3月22日(日)	4,000円	定員20人	春の花の寄せ植え

みどりづくり活動支援事業報告

グリーンカーテンプロジェクト in 世羅町、2025

「脱温暖化プロジェクトせら」および

「グリーンカーテンプロジェクト」について

「脱温暖化プロジェクトせら」は脱温暖化のまちづくりに寄与することを目的に世羅町で活動しており、もみ殻くん炭の普及、プチプチ（気泡緩衝材）の水平リサイクル促進、小学生向けの環境学習の実施など、色々な活動を実施しています。グリーンカーテンプロジェクトは、緑があふれ、かつ、潤いのある町民生活に貢献するべく2009年より取り組んでいます。今年度は継続性を重要視し、循環型のグリーンカーテンをめざして、種から苗をつくる活動も実施しました。

具体的な活動内容

3月にプランター栽培と路地栽培を対象に町内の協力を募り、自治センター、保育所、子ども園、小学校、高等学校、商店、個人など計19カ所からの栽培希望があり、自家育成苗を含むゴーヤ、小玉スイカ、オーシャンブルー



の苗、合計265株を配布しました。5月の栽培講習会后、随時苗の配布を行い、植付けやネット張りの支援、摘心や受粉などのサポートを実施しました。同サポートともに、グリーンカーテンの外側と内側の温度変化の測定を実施して冷却効果を検証しました。8月には小玉スイカ、9月にはゴーヤ、10月にはオーシャンブルーを中心に涼やかなカーテンが鑑賞でき、『ゴーヤの実を地域の方に配った』『園児が関心を持って水やりをしている、みんなでスイカ割りをした』などの声を頂き、地域の触れ合いづくりや環境学習につながる取組みになりました。日光



■今後に向けて
栽培中のプランターへの水やり、ハダニなどの病害虫の発生駆除、撤収時につるをネットから外す手間などに困ったとの意見があり、今後は給水装置の導入、密植を防ぐための剪定指導、麻ひもを使ってすだれ方式のネットの

の課題です。
の遮蔽効果は十分に認められ、晴天時には2℃～4℃の冷却効果が確認でき、カーテンの内側では体感として4℃程度涼しく感じるとの報告もありました。室内空間でのエアコンの設定温度の変更や使用時間の短縮など、具体的な電気代の節約については、今後の課題です。



使用などを考えています。来年度に向けて栽培協力者の拡大とめざすと共に、目標の1つである循環型のグリーンカーテンめざして用土の再生利用、種・株・資材等の再利用についても取り組んでいきたいと考えています。

令和8年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール

入賞者が決定

広島県の受賞者

【入選】 国土緑化推進機構理事長賞

中学校の部

林 万結 福山市立鷹取中学校3年

令和7年度公益社団法人広島県みどり推進機構 第3回 理事会を開催

公益社団法人広島県みどり推進機構は、令和7年11月に理事会を開催しました。

【議案】

- 1 副理事長の選出について
- 2 令和8年度事業計画及び収支予算の決定について

【報告事項】

代表理事等の職務の執行状況について

提出議案について原案どおり承認・決定されました。



令和8年度『みどりづくり活動支援事業』募集

応募期間…2月1日～3月31日まで

緑の募金を原資とした公募事業を、今年も、次の内容で実施します。

森林整備・環境緑化・木材利用拡大・普及啓発に関する事業の実施を希望される地域の団体・ボランティアグループの皆様の応募をお待ちしています。詳細、申請様式は、広島県みどり推進機構のHPをご覧ください。

1 募集対象事業

- ① 森林整備事業
- ② 環境緑化事業
- ③ 木材利用拡大事業
- ④ 普及啓発事業

2 募集期間

令和8年2月1日から3月31日まで

3 助成金の限度額

1事業につき最大20万円

なお植樹活動が主体の事業は、苗木等の材料費を最大10万円まで増額

4 事業採択

令和8年5月下旬の予定

5 問合せ先

公益社団法人広島県みどり推進機構
(Tel 082・513・4840)



賛助会員の募集

広島県みどり推進機構では、賛助会員を募集しています。趣旨に賛同される皆様は、広島県みどり推進機構までご連絡ください。

1 賛助会員の要件

機構の趣旨に賛同される個人、団体、企業

2 年会費

個人 1□ 2,000円
団体等 1□ 10,000円
何□でも可

3 特典

● 年4回の会報「ひろしまの緑」によるみどりづくりの情報提供
● みどりづくりのイベント等の案内
● 会費は、募金と同様に所得税の寄付金控除の対象となります。

4 振込先

● 広島銀行 県庁支店
普通 1002201

● 郵便振替口座

01340012128817

※口座名義はいずれも

公益社団法人広島県みどり推進機構

5 入会、問合せ先

公益社団法人広島県みどり推進機構
(Tel 082・513・4840)

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ https://www.green-hiroshima.or.jp

支 部 事 務 局

広島市	広島市役所農林整備課内	082-504-2249	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課内	0826-47-4022
呉市	呉市役所農林水産課内	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課内	0823-43-1642
竹原市	竹原市役所建設課内	0846-22-7746	府中町	府中町役場環境課内	082-286-3244
三原市	三原市役所農林水産課内	0848-67-6081	海田町	海田町役場まちデザイン課内	082-823-9634
尾道市	尾道市役所農林水産課内	0848-38-9212	熊野町	熊野町役場農林緑地課内	082-820-5638
福山市	福山市役所農林水産課内	084-928-1033	坂町	坂町役場企画財政課内	082-820-1507
府中市	府中市役所農林課内	0847-44-9159	安芸太田町	安芸太田町役場産業観光課内	0826-28-1973
三次市	三次市役所農政課内	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場農林課内	0826-72-7363
庄原市	庄原市役所林業振興課内	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課内	0846-65-3124
大竹市	大竹市役所産業振興課内	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課内	0847-22-5304
東広島市	東広島市役所農林水産課内	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課内	0847-89-3337
廿日市市	廿日市役所農林水産課内	0829-30-9148			

ひろしまの緑 107号 (令和8年1月5日発行) 発行 公益社団法人広島県みどり推進機構



緑の募金にご協力をお願いします

募金は次の口座でお受けしています。

● 広島銀行県庁支店
普通 1002210

● 郵便振替口座
01340-2-28817

口座名義はいずれも

公益社団法人広島県みどり推進機構



新しい 「緑の少年団」を 一緒に立ち上げませんか



緑の少年団とは

緑の少年団は、子どもたちが自然と親しみ、緑を守り育てる活動を通して、ふるさとを愛し、人を思いやる豊かな心を育むことを目的とした自主的な団体です。昭和35年の誕生以来、全国で約3,000団体、31万人の仲間が活動し、広島県でも26団体、約2,500人が参加しています。



主な活動内容

学習活動

森林や動植物を観察し、植樹や下草刈り、木工体験や花の栽培などを通じて自然の仕組みを学びます。

奉仕活動

地域の花壇の手入れ、緑地や河川の清掃、街頭での緑の募金呼びかけなどを行い、奉仕の心と社会の一員としての自覚を育てます。

レクリエーション活動

キャンプ、登山、交流集会などを実施し、仲間との絆を深めながら自立・友愛・協同・奉仕の精神を体得します。



広島県での取り組み

広島県緑の少年団連盟は、団体の結成や育成を支援する組織です。毎年夏に開催される交流集会では、森林インストラクターによる樹木観察、竹細工のクラフト、農業体験（ブルーベリー狩りやトマト収穫）など多彩な活動を実施。子どもたちは自然と触れ合いながら学び、仲間と協力する喜びを体感しています。



新しい少年団を立ち上げる意義

地域に新たな緑の少年団を結成することは、次の世代に「自然と共に生きる文化」を引き継ぐ大切な取り組みです。

- 地域の特徴を生かしたオリジナル活動ができる
- 子どもたちが自然の大切さを学ぶ場を身近につくれる
- 保護者や地域住民も一緒に関わることで、地域全体に絆が広がる



募集について

- 対象：小学生（一部未就学児も参加可能）
- 活動頻度：月1～2回、休日を中心に実施
- 活動場所：地域の森林、公園、学校周辺など
- 活動費：連盟より助成金を交付（ご家庭の負担は少額です）
- 活動内容：植樹、清掃活動、自然観察、クラフト体験、交流行事など

初めてでも安心して参加できるよう、必要な道具やユニフォーム購入のための助成を行います。保護者の皆さまも活動に加わることができ、家族で自然を楽しむ機会が広がります。

参加方法

新しい団を結成したい方、団員として参加したい方は、広島県緑の少年団連盟事務局（公益社団法人広島県みどり推進機構内）までお気軽にお問い合わせください。



最後に

子どもたちが自然とふれあい、その大切さを心で感じることは、未来の地球を守る第一歩です。新しい「緑の少年団」の結成は、地域の宝を育てる大きな挑戦となります。未来の森と一緒に育てる仲間として、あなたの参加を心よりお待ちしております。